

## 記者発表（資料配布）

月／日	担当課（室）係名	TEL（代表）	発表者名	資料配布先
10/18(木) 14:00	県立人と自然の博物館 生涯学習課	079 (559) 2001	部長 石田弘明 (課長 小山恵介)	県教委記者クラブ 三田市政記者クラブ

### 県政150周年記念国際シンポジウム

### 「巨大恐竜、竜脚類の謎に迫る！」の開催について

#### 1 主旨

2006年8月に丹波市山南町に分布する下部白亜系篠山層群より恐竜類、通称「丹波竜」の化石が発見された。この発見を機に、六次に渡る大規模な発掘調査が実施され、丹波竜を中心とした数多くの恐竜類や小型脊椎動物化石が産出している。2014年には、この丹波竜とよばれていた恐竜化石が、新属・新種の竜脚類、タンバティタニス・アミキティアエ (*Tambatitanis amicitiae*) として記載報告された。

本シンポジウムでは、現在も相次ぐ貴重な化石発見の先駆けとなった「丹波竜」に焦点をあて、国内外の第一線で活躍する研究者が一同に会し、それぞれの研究成果や調査方法等について紹介するとともに、丹波竜を含む大型恐竜、竜脚類に関する様々な謎について議論する。

#### 2 概要

- (1) 日時：平成30年12月8日（土）13:00～17:30
- (2) 会場：兵庫県立人と自然の博物館 ホロンピアホール
- (3) 定員：300名（先着順）※定員に達し次第締め切ります。
- (4) 参加費：無料
- (5) 主催：兵庫県、兵庫県教育委員会、兵庫県立人と自然の博物館
- (6) 共催：兵庫県立大学 自然・環境科学研究所
- (7) 協力：丹波県民局、丹波市、篠山市、丹波地域恐竜化石FM推進協議会、公益財団法人兵庫丹波の森協会
- (8) 後援：三田市、三田市教育委員会、日本古生物学会、日本地質学会、NPO法人西日本自然史系博物館ネットワーク

#### 3 プログラム

- |        |  |     |
|--------|--|-----|
| 13時00分 | 開会挨拶：兵庫県教育長 西上三鶴                           |     |
| 13時10分 | Jorge O. Calvo コマウエ国立大学 教授                 | 40分 |
|        | Alexander O. Averianov ロシア科学アカデミー動物学研究所 教授 | 40分 |
| 14時30分 | 休憩   | 15分 |
| 14時45分 | 石垣 忍 岡山理科大学 教授                             | 30分 |
|        | 関谷 透 福井県立恐竜博物館 研究員                         | 30分 |
|        | 三枝 春生 兵庫県立大学准教授/兵庫県立人と自然の博物館主任研究員          | 30分 |
| 16時15分 | 休憩   | 15分 |
| 16時30分 | パネルディスカッション「巨大恐竜、竜脚類の謎に迫る！」・質疑応答           | 55分 |
|        | コーディネーター：池田忠広 兵庫県立大学准教授/兵庫県立人と自然の博物館主任研究員  |     |
|        | パネリスト：講演者                                  |     |
| 17時25分 | 閉会挨拶：館長 中瀬 勲                               |     |

#### 4 担当

兵庫県立人と自然の博物館 事業推進部長 佐藤裕司  
電話：079-559-2001（代表）

Gambactars amictiae

# 巨大恐竜、 竜脚類 の謎に迫る！

国内外の第一線で活躍する研究者が丹波竜を含む  
巨大恐竜、竜脚類に関する様々な謎について議論します。

2018 12/8 土

県政150周年記念国際シンポジウム



## 開催場所

兵庫県立人と自然の博物館 ホロンピアホール

定員 300名 ※定員に達し次第締め切ります。

## プログラム

プロジェクトダイノ アルゼンチン、  
パタゴニアの白亜紀大陸生態系と  
最大級竜脚類の概観

Jorge Orlando Calvo (コマウエ国立大学)

北ユーラシアの竜脚類

Alexander Olegovich Averianov  
(ロシア科学アカデミー)

竜脚類の足跡化石から探る  
歩様と巨大化

石垣 忍 (岡山理科大学)

中国産竜脚類恐竜の概観

関谷 透 (福井県立恐竜博物館)

タンバティタニスの骨格復元

三枝 春生 (兵庫県立大学/兵庫県立人と自然の博物館)

参加  
無料

事前  
申込

© 小田隆 / 丹波市

# 巨大恐竜、 竜脚類の 謎に迫る!

## 講演講師のご紹介



**Jorge Orlando Calvo**

| ホルヘ・オルランド・カルヴォ

コマウエ国立大学古生物・地質学講座教授、バレアレス湖古生物センターディレクター。アルゼンチン・パタゴニアの白亜紀の地層から産出する世界最大級の竜脚類をはじめとする恐竜類、ワニ類、鳥類、無尾類、カメ類に関する多数の論文を著作、また同地域の博物館の設立および古生物ツーリズムの発展に尽力。



**Alexander Olegovich Averianov**

| アレクサンダー・オレゴヴィッチ・アヴェリアノフ

ロシア科学アカデミー動物学研究所哺乳動物学研究室教授。シベリア、ウズベキスタン、カザフスタン、モンゴル、中国、北米のジュラ紀～白亜紀の恐竜類、翼竜類、鳥類、哺乳類および古第三紀～第四紀の哺乳類に関する多数の論文を執筆。



**石垣 忍**

| いしがし のぶ

岡山理科大学生物地球学部教授、同恐竜学博物館館長。足跡化石に基づいた恐竜の生態学が専門。フィールドはモロッコとモンゴルで、現在は毎年ゴビ砂漠でモンゴルとの共同恐竜発掘調査を行っている。



**関谷 透**

| せきや とおる

福井県立恐竜博物館研究員。中国雲南省と四川省のジュラ系から発見された竜脚類や基盤的竜脚形化石の記載と分類、および系統解析を研究。福井県勝山市・中国吉林省・浙江省・新疆ウイグル自治区・内モンゴル自治区での恐竜化石発掘調査に従事。



**三枝 春生**

| さえぐさ はるお

兵庫県立大学自然・環境科学研究所准教授、兵庫県立人と自然の博物館主任研究員。日本、中国、東南アジア、東アフリカの長鼻類(ゾウの仲間)の系統進化を研究してきたが、2006年に兵庫県丹波市の篠山層群で恐竜化石が発見されて以来、篠山層群産化石脊椎動物群の発掘調査に従事。

## FAX用申し込み記入欄

①氏名(ふりがな)	②年齢
③住所 〒	
④電話	⑤E-mailアドレス

提供いただいた個人情報は、今回の案内および実施以外には使用しません。

申込締め切り **11/26** までにお申し込みください

## プログラム

**13:00** 開会挨拶 西上 三鶴 (兵庫県教育長)

**13:10** 講演 ※同時通訳有

「プロジェクトダイノ アルゼンチン、パタゴニアの白亜紀大陸生態系と最大級竜脚類の概観」

Jorge Orlando Calvo (コマウエ国立大学) 40分

「北ユーラシアの竜脚類」

Alexander Olegovich Averianov (ロシア科学アカデミー) 40分

**14:30** 休憩

**14:45** 講演

「竜脚類の足跡化石から探る歩様と巨大化」

石垣 忍 (岡山理科大学) 30分

「中国産竜脚類恐竜の概観」

関谷 透 (福井県立恐竜博物館) 30分

「タンバティタニスの骨格復元」

三枝 春生 (兵庫県立大学/兵庫県立人と自然の博物館) 30分

**16:15** 休憩

**16:30** パネルディスカッション・質疑応答 ※同時通訳有

「巨大恐竜、竜脚類の謎に迫る!」

コーディネーター

池田 忠広 (兵庫県立大学/兵庫県立人と自然の博物館)

パネリスト

Jorge O. Calvo, Alexander O. Averianov,

石垣 忍、関谷 透、三枝 春生

**17:25** 閉会挨拶 中瀬 勲 (兵庫県立人と自然の博物館館長)

## 会場

兵庫県立人と自然の博物館ホロンピアホール

〒669-1546 兵庫県三田市弥生が丘6丁目

開館時間 10:00-17:00(入館は16:30まで) 休館日 月曜日(祝日・休日の場合は翌日)

## アクセス



電車

JR宝塚線「三田駅」から神戸電鉄に乗り換え「フラワータウン駅」下車 徒歩約5分



お車

中国自動車道「神戸三田IC(六甲北有料道路終点)」から約10分

博物館の乗用車専用駐車場はありません。近隣有料駐車場をご利用ください。



## お申し込み方法

Web ページの入力フォーム、もしくはFAX、はがきのいずれかで、受講希望者の氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話番号、E-mail アドレスを明記のうえ、下記までお申し込みください。

※小学生の場合は、必ず保護者同伴でお申し込み、ご参加願います。

※受講証は締切後に送付してまいります。12月5日時点でお手元に届かない場合はお手数ですが、下記までお知らせください。

## お申し込み・お問い合わせ

〒669-1546 三田市弥生が丘6丁目

兵庫県立人と自然の博物館 生涯学習課セミナー係

tel 079-559-2003

(9:00-17:00 月曜休館)

fax 079-559-2033

